

5 令和6年度 長崎県児童生徒 体力・運動能力調査の概要

(1) 調査の目的

県内の児童生徒の新体力テストの結果及び生活習慣との関連等を分析し、総合的な方策を推進するための基礎資料にする。

各学校が各児童生徒の運動習慣、食習慣、運動・体育授業への意識等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる資料とする。

(2) 調査対象

小学校	第4学年～第6学年(9歳～11歳)全員
中学校	第1学年～第3学年(12歳～14歳)全員
高等学校(全日制)	第1学年～第3学年(15歳～17歳)全員
高等学校(定時制)	第1学年～第4学年(15歳～18歳)全員
特別支援学校	小・中学部、高等部 実施可能な児童生徒

(3) 調査の内容

実技に関する調査

ア 握力

イ 上体起こし

ウ 長座体前屈

エ 反復横跳び

オ 20mシャトルラン・持久走 1

カ 50m走

キ 立ち幅とび

ク ボール投げ 2

1 小学校は20mシャトルラン、中学校・高等学校は20mシャトルランと持久走からの選択

2 小学校はソフトボール投げ、中学校・高等学校はハンドボール投げ

質問紙調査

ア 運動部や地域スポーツクラブへの所属状況(スポーツ少年団を含む)

イ 運動やスポーツの実施状況(学校の体育授業を除く)

ウ 一日の運動やスポーツの実施時間(学校の体育授業を除く)

エ 朝食の有無

オ 一日の睡眠時間

カ 一日のテレビの視聴時間(テレビゲームを含む)

キ 運動やスポーツをすることは好きですか

ク 運動やスポーツをすることは得意ですか

ケ 体育の授業は楽しいですか

コ 体育の授業では、体の動かし方やうまくするためのコツがわかりましたか

サ 体育の授業では、運動やスポーツが今までよりもうまくなできるようになりましたか

シ 体育の授業で学習したことは将来役に立つと思いますか